

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成31年1月21日(18:30～19:30)

1. 初期支援(はじめのかかわり)

メンバー 青木・村上・長田・小池泰・池上・南澤・竹内・太田・酒井・宮入・井堀・中村・小林

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	7人	5人	1人		13人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none">・利用開始後は担当者会議を開催し、介護者が事業所に来てもらう機会を設けて担当介護士など、利用者に関わる職員と顔を合わせる機会を作る。・夏祭りや焼き芋大会など行事の際には家族にも声を掛け、関係作りをしていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none">・担当者会議には担当介護士が参加できるよう配慮し、参加出来ない時は文章にて本人の様子を伝えている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	11人	2人			13人
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	4人	9人			13人
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	9人	3人	1人		13人
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	4人	9人			13人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・サービス開始時は細やかな声掛けや、関係作りのための訪問を実施している。事業所では利用者同士の相性を見て座席を配置したり、皆さんが共通で話せる話題を提供することで話をしやすい場を作っている。また、必要に応じて個別面談や随時の訪問など支援している。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・声を出す方から対応してしまうことが多く、自分から発言のない方への関わりが後になってしまうことがある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none">・利用開始後は関わりと同時によく観察し、早く居場所ができるよう個性を発揮できる場所を作る。また、担当者会議を開催する時は、利用者に関わる担当介護士が主に介護者と顔を合わせられるよう配慮する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 31 年 1 月 21 日 (18 : 30 ~ 19 : 30)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 青木・村上・長田・小池泰・池上・南澤・竹内・
太田・酒井・宮入・井堀・中村・小林

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5 人	8 人			13 人

前回の改善計画

- ・個々の利用者に自己実現の満足度や聞き取りを行い、新たな目標を見つける。
- ・各担当職員が一か月毎にモニタリングを行い、変化への早めの対応を行っていく。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・一ヶ月ごとにモニタリングを実施できており、本人の満足度や聞き取りを行なって次なる目標を見つけようとしている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	10 人	3 人			13 人
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	7 人	5 人	1 人		13 人
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	3 人	9 人	1 人		13 人
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	2 人	10 人	1 人		13 人

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・関わりの中で知り得たことは申し送りノートを活用し、リハビリが必要な方など実施後に本人の様子に合わせて内容を調整し、周知した内容を翌日に活かしている。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・朝の送迎と訪問が多く重なるときは事業所内が手薄になり、個々の関わりが希薄になってしまう。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

- ・職員が手薄な時間帯でも個々のニーズに即した対応ができるよう、職員が 1 人でもできること、職員が揃わないとできないことを明確にし、できることから取り組む。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成31年1月21日(18:30 ~ 19:30)

3. 日常生活の支援

メンバー 青木・村上・長田・小池泰・池上・南澤・竹内・太田・酒井・宮入・井堀・中村・小林

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4人	6人	3人		13人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none">・記入した情報を整理し、分かりやすい一覧を作成する。・日々の情報はリーダーが集約し発信しているが、連絡帳にも記入して不在の職員にも周知が出来るようフォローする。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none">・知り得た情報、関わりの中で感じた事は申し送りノートを活用しているが、周知が不足していることもある。・情報はあり、目は通しているが全て把握しきれない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	2人	5人	6人		13人
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	11人	2人			13人
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1人	10人	2人		13人
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	6人	7人			13人
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	4人	9人			13人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・時間や行動変化時にトイレに案内したり、排泄後の消臭、入浴など希望に即した同性介助の実施、本人の嗜好や消化の状態による食形態の変更や代替食を提供できている。・声にならない声は行動や言動の変化に現れる。関わることで変化に気づけるのでトイレや着替え、静養など、気づいたことはミーティングで発信している。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・利用年数の長い方も多く、家族や本人との関わりの中で概ね把握できているが、家族と顔を合わせる機会のない利用者もあり、生活環境については10個以上把握できていないケースもある。・いつもと違うこと、今までと違うことを意識して記録に残していないことがあり、訴えの無い方や自己主張のできない方の『声』の言語化が難しい。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none">・気づいたことはミーティングの発信だけで終わらせず、気付いた本人がケースや申し送りノートに記入し、声にならない声をたくさんの言葉に代えていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成31年1月21日 (18:30 ~ 19:30)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 青木・村上・長田・小池泰・池上・南澤・竹内・太田・酒井・宮入・井堀・中村・小林

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	3人	5人	2人	13人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> これまでの生活スタイル、家族や地域の人との人間関係を知るため、センター方式 (A-4、B-1シート) に沿って本人から聞き取りを行なう。本人が忘れてしまったり思い出せないことは家族に確かめシートを完成させる。 センター方式については勉強会を実施し、職員全員で理解を深めていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> 正職員は説明しセンター方式の勉強をしたが勉強会が実施できず、全員の理解に至っていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	4人	7人	2人		13人
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	3人	9人	1人		13人
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	2人	9人	2人		13人
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	1人	5人	6人		13人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 事業所が関わり過ぎる事で家族近隣の方々とのつながりがうすくならないよう過不足のない支援を行い、介護者の就労の変化などに合わせ、今までの通い利用の見直しを行った。 在宅時はほとんどの利用者は休まれていることが多いが、中には近所のお宅に出向いたり、買い物や習い事に行っている方もいる。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 必要性のある方について民生委員や近隣の協力者など、最低限の把握はできているが、地域資源についての職員の意識化が十分にできていないため、地域資源の必要性のない方は地域資源を探れていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
利用者の各担当介護士が主になり、近隣の協力者や民生委員など地域資源を調査しまとめる。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成31年1月21日(18:30～19:30)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 青木・村上・長田・小池泰・池上・南澤・竹内・太田・酒井・宮入・井堀・中村・小林

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5人	7人		1人	13人

前回の改善計画
・支援していただいている近隣の方やボランティア等、年1回は日々の感謝を伝えて情報交換する。

前回の改善計画に対する取組み結果
・民生委員、安心相談員と情報交換や共有は出来ている。個々の利用者に支援されている近隣の方などにお会い出来た時には、その都度、感謝の気持ちを伝えている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	4人	8人	1人		13人
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が適切に提供されていますか?	8人	4人	1人		13人
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	8人	4人	1人		13人
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	8人	4人	1人		13人

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・配食サービスや独居者宅の雪かき、ケースによっては家族が全ての事情を話し、見守りをお願いしているお宅もある。
・前回の利用時の変化や気づきを朝のミーティングで再確認し、利用中はその人の変化について観察、情報の集約ができています。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・さかのぼって記録を確認したいときに記録されていないことがある。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
・個々の変化や家族からの話など、口頭で完結してしまうことがあるので、記録に残っていないことを記録に残し、細かな変化にもさかのぼって確認できるよう対応した職員が確実に記録していく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成31年1月21日(18:30～19:30)

6. 連携・協働

メンバー 青木・村上・長田・小池泰・池上・南澤・竹内・太田・酒井・宮入・井堀・中村・小林

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	10人	3人			13人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none">議事録のスムーズな開示とともに口頭でも会議内容を発信し、全職員が同じように把握できるよう努めていく。地域行事に関わる職員を少しずつ増やし、地域と職員との関係を築いていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none">各議事録はケアマネが迅速に開示しており、把握できていることは多い。また、欠席者にも後日説明を行っている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	8人	5人			13人
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	6人	6人			13人
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	10人	3人			13人
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	9人	4人			13人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">サービス追加時、変更時、計画更新時、必要に応じて担当者会議を行っている。主に管理者、ケアマネが運営推進会議、ケアマネ連絡会などに参加している。3名の職員が交代で地区常会に出席し、地域の活動にも積極的に参加している。 堰掘り、側溝掃除、浄水場草刈、球技大会、市民運動会、事業所での防災訓練。事業所主催の夏祭りや焼き芋大会に地域児童や親が来所され、近隣の方は採れたての野菜や花を差し入れて下さっている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none">地域活動は継続して積極的に参加する。担当を若干入れ替え、地域の皆様と新たに関係を作る職員を増やしていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成31年1月21日(18:30～19:30)

7. 運営

メンバー 青木・村上・長田・小池泰・池上・南澤・竹内・太田・酒井・宮入・井堀・中村・小林

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	6人	6人	1人		13人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none">・地域には担当の職員が継続して出向き、信頼関係を築いていく。また、地域の一員として積極的に地域活動に参加し、気軽に意見をいただけるような関係を作っていく。・事業所の運営については「できていない」とする職員数が他の項目より多い。小規模多機能型は他の事業所より個々の職員のアイデアや気づきが活かせる所、一人ひとりの運営についての想いや理念を確認する。
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none">・地区常会に3名の職員が交代で出席した。個別に会議や地域活動に参加している内容は、職員会議にて再度周知し、事業所自己評価の参考とした。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているか?	6人	5人	2人		13人
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	8人	5人			13人
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	9人	4人			13人
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	11人	2人			13人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・職員会議を実施し、事業所のあり方について、「ゆっくり、のんびり、ほのぼのと」の介護理念の説明をし、小規模多機能のサービスの特徴や理念について学習できた。・介護事故の改善策に家族の苦情を反映することができた。・地域との協働した取り組みは防災訓練、夏祭り、焼き芋大会。地域活動への参加は暖かく迎えてくださっている。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・家族からの指摘に対し、周知・確認不足で繰り返してしまったこともある。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	<ul style="list-style-type: none">・理念に沿った対応ができるよう、職員会議の度に職員に小規模多機能や事業所の理念を復習し、事業所の在り方を理解した、より気持ちのこもったケアを実践する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成31年1月21日(18:30～19:30)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 青木・村上・長田・小池泰・池上・南澤・竹内・太田・酒井・宮入・井堀・中村・小林

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	4人	6人		13人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none">研修内容を元に勉強会を企画、実施して情報や知識の共有を図る。事業所内でも質を向上するため、課題を見つけたら随時研修会を実施する。連絡会等、参加職員が参加職員に限られるので、参加職員は職員全員が把握できるよう発信する。
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none">担当者会議、運営推進会議などの議事録は速やかに開示している。各自研修には参加しているが、研修内容についての発信ができなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	5人	6人	1人	1人	13人
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	4人	3人	4人	2人	13人
③	地域連絡会に参加していますか	7人	2人	3人	1人	13人
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	6人	4人	2人	1人	13人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">昨年度と比較し、内部研修に出席した職員が増えた。運営推進会議に参加している。また、各担当がケアマネ連絡会や地区常会に参加している。予測されるリスクに対して全職員が意識的に取り組んでいる。事故報告書に対する検証、改善は行なえている。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">研修予定時刻になっても日常業務が終了せず、不参加になることもあるヒヤリに対する意識が希薄。次回から気をつけようで終わってしまうことが多く、なあなあになっていることがある。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	<ul style="list-style-type: none">常勤職員は内部研修の他にも「きやりあねっと」を活用し、外部の研修に一回は参加する。パート職員は内部研修の参加を促し、全職員がより多くの研修に参加する。些細な事柄でも申し送りノートでなくヒヤリハットとしてあげ、事故防止に努める。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 31 年 1 月 21 日 (18:30 ~ 19:30)

9. 人権・プライバシー

メンバー 青木・村上・長田・小池泰・池上・南澤・竹内・太田・酒井・宮入・井堀・中村・小林

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	6人	5人	2人		13人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・排泄の有無だけでなく、匂いや使用後の清潔まで含めてプライバシーの確保に努める。 ・成年後見人制度については、作成担当者を中心に職員会議で学習し理解する。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・トイレでの排泄後は、消臭スプレーを使用し、本人の安心感と共に、次に入る人が不快にならないよう配慮している。匂いによってはトイレの外も噴霧している。 ・成年後見人制度については事務室に資料を提示したが勉強会は実施できなかったため概要しか把握できていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	11人	2人			13人
②	虐待は行われていない	10人	3人			13人
③	プライバシーが守られている	7人	6人			13人
④	必要な方に成年後見制度を活用している	4人	7人	2人		13人
⑤	適正な個人情報の管理ができている	4人	7人	2人		13人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・本人の行動を制限せず、安全に配慮して見守っている。 ・利用者主体の理念の下、職員の意思統一も図られて虐待は行なわれていない。 ・入浴介助は希望に合わせて同性介助を実施したり、宿泊などパーティーションで仕切って対応している。 ・個人情報がある他の利用者の目に触れないよう管理している。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・認知症の方など理由もなく座らせたり、手を握って一緒に行動し、本人の行動を制限している姿も見られる。 ・本人や家族、他利用者の前で本人のできないことなど、関係者が傷つくことだと気付かずに話してしまう職員もいる。 ・職員の手薄な時間は見守りも兼ねているため利用者が隣に居ても記録せざるを得ないことがある。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・身体拘束や虐待について、正しい理解を得るために勉強会を実施し、利用関係者にとって不快感のない、より居心地の良い居場所になれるよう実践する。 	